

令和5年度 第3回武蔵野市産業振興審議会 要録

【審議会概要】

日 時	令和6年2月8日（木）14：00～16：00
場 所	武蔵野市役所 812会議室
出席委員	福田敦会長、小田宏信副会長、高橋勇委員、榎本一宏委員、坂井健司委員、田中栄子委員、田川良太委員
事務局	吉崎産業振興課長、庄司係長、北村まちの魅力向上担当係長、藤木主任、須藤主任
審議会次第	1 開会 2 議題 (1) 報告事項 ア 第2回武蔵野市産業振興審議会会議録（要旨） イ パネル展示及びパブリックコメント実施報告 (2) 協議事項 ア パブリックコメントへの対応について イ 第三期武蔵野市産業振興計画 答申（案）について (3) その他 3 閉会
配布資料	資料1 第2回武蔵野市産業振興審議会会議録 資料2 計画素案へのパブリックコメント対応（案） 資料3 第三期武蔵野市産業振興計画 答申（案）

【議事】

1 開会

- ・配付資料の確認

2 議題

(1) 報告事項

- ア 資料1 第2回武蔵野市産業振興審議会会議録について事務局より説明
- イ パネル展示及びパブリックコメント実施報告について事務局より説明

(2) 協議事項

- ア 資料2 パブリックコメントへの対応について事務局より説明

委員	市民の方の目線が、今私たちが抱えている課題を端的に捉えているなど感じた。
委員	パブコメの中で年齢層は聞いているのか。
事務局	記名式だが、年齢は収集していない。
会長	前回と比較するとどうだったか。
事務局	前は3名13件頂戴しているので、前回からは増えている。
会長	パネル展示やSNSの効果が出たのかなと思う。しかし、35件という数字がどうかということは様々な意見があると思う。また改定の時には関心を持ってもらいたいと思う。
委員	この意見のフィードバックは行わないのか。
事務局	いただいた意見については計画答申（案）の58頁に記載した。HP等で公表したいと考えている。答申（案）にQRコードをつけて、意見を出してくれた人が見やすいように工夫した。
委員	対応案ではそれぞれを方針の中で対応すると記載しているが、具体的にどのように実行したかというフォローアップはどうやって報告していくのか。
事務局	まずは実際の取り組みを見ていただくこと、そして毎年、常設の審議会で今後も進捗状況の確認を続けていきたい。

委員	パブリックコメントはなかなか市民の目には留まりにくい。パネル展示をした場所で再度、対応について掲示してはどうか。
事務局	出来上がった冊子は、パネル展示をした場所でも配布したいと思う。
委員	農業に関しての意見の中で記載している、相続税の対応についてはどうなるのか。これはこの審議会で議論して改善できるのか。
事務局	対応案の5番の項目にも記載のとおり、相続税など税金については国の法律で決められており、自治体でできるものではないため、意見として承る。しかるべき団体を通じて国に意見を提言することは行っている。
委員	国に提言していくことなどはできるのか。
事務局	東京都や農業団体を通じて提言は行っている。
委員	若者が武蔵野市に定住せずに、小金井市に定住していると記載があるが、そのところはどうか。何か市として対策をしているのか。
事務局	産業振興課で個別に研究はできていないが、人口推計から見ると、家賃がネックになっているのではないかと思う。一人暮らしの学生は市内に住んでいる人が多いが、結婚して世帯を持つと市外に転出する人が多いように推測される。
委員	地方都市では、子育て世帯を応援する施策をしているところも多くあると思う。
事務局	家賃が高く、出ていく人がいる一方で、ファミリー向けの新築マンションも増えている。市の子育て施策が弱いため転出しているとは言い切れない。
会長	文京区あたりでも、地域イベントなどに参加することを条件に学生を住ませる取り組みを行っているNPO法人もある。様々な取り組みの方法もあると思う。成蹊の学生はどのようなのだろうか。
委員	西東京から来ている学生が多い。例えばURの空室を学生に貸してもらい、高齢者との関りをしてもらうなどの取り組みができるとういのだが。
委員	境の都営住宅は空室が非常に多い。空いているのであれば、是非若い人にも貸して欲しい。高齢者だけが住んでいるだけでは活性化しない。
委員	東京都にもなぜ空いたままにしているのか理由を説明してもらいたい。
委員	是非学生も巻き込んで色々できると良い。

イ 第三期武蔵野市産業振興計画 答申（案）について事務局より説明

委員	この計画冊子のデザイン・体裁の部分については今後体裁を整えるという認識でよろしいか。 10頁の特色ある商業集積の記載について、記載が商業というより産業の記載寄りのため、産業集積の方がいいのではないか。 また、1人あたりの小売吸引力はかなり衝撃的であった。コロナの影響もあり、と記載があるが、この分析は本当にそうなのかどうか、慎重に分析して欲しい。
会長	かつてのトレンドでは小売吸引力指数は下がっているという経過があったと思う。数字そのものは東京都で比較するか、全国で比較するかによって違って来るはずである。 武蔵野市・吉祥寺の商業力は今どうなっていると感じているか？
委員	吉祥寺活性化協議会の中で大型店の商業報告をいただいている。最近の報告では、コロナ前・コロナ以上に戻ってきているということもある。下がってきているというよりは局地的には戻ってきている印象。ただし、小型店や飲食店はまだまだ戻ってきていないようである。一律に数字だけ見て判断はできないのではないか。
会長	チェーン店の進出によって吉祥寺らしさがなくなってしまうという危機感がある。そのような意味では、量的と質的な評価のずれがあるのかと思う。
委員	吉祥寺のセントラルエリアは特に店が均一化してきているが、駅からすこし離れた中道通りなどは家賃もセントラルエリアよりは低く、逆に駅周辺から離れた地域の方が元気があるなどという印象。同じ吉祥寺だけでも印象・認識が違っている。
委員	コロナの影響といつまでも言っていると進まない。二極化が進んでいっている気がする。武蔵野市と聞くと高級という印象があるが、そのような人・場所だけではない。まちづくりは難しい。魅力は金額ではなく、その地域でしか体験・購入できないことである。

	<p>また、72頁の産業振興に関する予算が減っていつているように見える。コロナが終わったから予算を減らすというのではなく、今このタイミングで使って欲しい。ばらまくのではなく、若い人たちを巻き込んで使える取り組みについて使って欲しい。</p>
委員	<p>まず、委員からご指摘があった計画に記載している数値的なデータについては、ミスリードがないようにきちんと根拠を持って記載をするようにする。経済センサスのデータも必ずしもこれを根拠にしてよいのか迷うところもある。</p> <p>決算額については、減っているようにみえるが、これは国からのコロナ関連の補助金等が入っていることを認識して欲しい。商業関連の予算については、実は市の予算の3%程度しか使用していない。そのため、この計画をきっかけにして予算を確保していきたいと考えている。</p>
委員	<p>これからは駅間競争になってくる。今、吉祥寺ではなく立川・中野・西荻窪に若い人が多く来ている。特に西荻窪が凄い。かつての吉祥寺のようである。</p>
委員	<p>その理由は分からないものか。</p>
委員	<p>市長が変わったことにより答申が変わることはないのか</p>
委員	<p>72頁の決算額について、この部分については追記をしないと読む人は誤解してしまうと思う。</p> <p>2頁の関連法令・計画について国・都・市の矢印が出ているが、市から都への矢印は出せないものか。農業の方でも都へ意見を言っている。産業振興課の方からも都へ提言を出すことはできないのか。</p>
事務局	<p>この矢印は法令や計画のつながりを示しているのみである。今委員がおっしゃっている要望などは文章で補足することはできると思う。</p>
委員	<p>この図は意見具申という関係図ではない。あくまでも法令計画図という内容で見てもらいたい。</p>
委員	<p>この計画を市民の方が読むときに、全部を読まなくてもここだけ読めば分かるというメリハリのある、ビジュアルでポイントだということが分かるデザインにしてほしい。25頁のつながる場の形成が今回の計画のポイントだと分かるよう周知すべき。このプラットフォームのイメージは具体的に今後どのようなことをやっていくイメージなのか。</p> <p>是非、これを作って終わりではなくワークショップをやっていくなど色々な世代が集まって共有していくことで次の具体的な施策を考えて欲しい。</p> <p>商業者からいうと、若い感性の商業者をどう取り込んでいくかが課題である。</p>
委員	<p>15頁の追加した文言について、実際にはコロナ前まで回復しているということだが、一方的でない書き方をしてほしい。25頁のつながる場のプラットフォームについても持続性・継続性をもってやって欲しい。もう少しその部分について具体性をもって、どのようなものをプラットフォームとして考えているのか記載して欲しい。市民が参加できる施策の目玉なので強調して記載して欲しいと思う。</p>
委員	<p>2年間かけて審議会・専門部会の2階建てで検討してきた。</p> <p>つながる場の形成がこの計画の柱だと思っている。「つながる」という言葉はある意味使い古されている言葉ではあるが、ワークショップでもこれがポイントであるという意見をよく聞いた。</p> <p>この計画の中に具体的なことを書いても予算がつかなければ実行できない。既存の事業についてはブラッシュアップしたり、新規で行ったりする。今後はコロナ禍の緊急対策的な事業ではなく、体質改善的な事業を行っていく必要があると思っている。</p>
会長	<p>25頁のつながる場の形成の図について、何をやるうとしているのか・これによっての成果が何か分かりづらい。ブランド力のある企業を呼ぶというのもあるが、今までのような安売り化ではなく、価値づくりの場としてこのプラットフォームを期待したい。施策については、ゼロから何かを始めるのではなく、今あるコラボむさしのなどのブラッシュアップという手もある。考えられるテーマやニーズなどを記載するのもよい。しかし、この頁だけが何ページにもわたるのは変なので、課題を解決し、それを稼ぐ力に変えていくか。そのような場づくりの形成を記載できるとよい。</p> <p>この思いを答申する際には市長へ伝える必要があるかなと思う。</p>
委員	<p>この頁をもってこの計画の成果とするということを明確にした方がよいのではないかなと思う。</p>

委 員	私がこの会議に参加した意義は何かと考えている。映像だったりコンテンツだったり、この計画の中でどこに所属できるのかが分からない。
委 員	これは産業振興条例上の区分けで記載をしているのでなかなか細かい分類まで記載ができない。そういった意味でいうと委員は事業者に入る。その条例上では記載しきれない例示も追記している。
会 長	では、この答申案については異議ないものとし、当審議会の意見を踏まえ、答申を行うよう事務局は準備をお願いしたい。答申前に、できれば審議会及び専門部会にも答申案を共有して欲しい。 答申前に、計画案に対して委員からご意見があった場合は、私と副会長、事務局にて調整することについてご一任いただきたい。

(3) その他

事 務 局	今後のスケジュールについて、皆様からの意見をもとに答申案を再度調整したうえで2月29日に市長に答申。3月には計画を公表する予定である。 計画公表時にはデザインを入れて見やすくして公開する予定である。
-------------	--

3. 閉会